

「もったない」から

「ありがとう」へ



特定非営利活動法人フードバンク京都

FOOD BANK
kyoto

2024 年発行

フードバンクとは？

フードバンクとは、直訳すれば「食料銀行」です。食料を預かって、困っている人々に無償で届ける活動、システム、団体のことをいいます。まだ十分食べられるのに、いろいろな事情で「売り物にならない」ために捨てられていた食品や、各家庭で余っている食品、農家などで市場に出せないお米や野菜などを無償で提供していただいて、それを必要とされている人々にお届けしています。

フードバンク京都の支援のしくみ

フードバンク京都では福祉団体や施設を通して、個人の世帯に届けるという方法をとっています。



フードバンクでは

ご寄付いただいた食品を、第三者機関を通じて、必要とされている方にお届けしています。これまでにお届けした第三者機関は、行政等の相談機関、介護施設、母子生活支援施設、児童養護施設、更生保護施設、路上生活者支援団体、日本で生活をしている外国ルーツの方々の支援グループ、子ども食堂です。

緊急的な食料支援（緊急支援）とは？

様々な理由で生活保護の申請に至った方は、ぎりぎりまでがんばった状態で相談に来られることが多く、実際に保護費を受け取られるまで、もうお金も食料もないという方もおられます。その場合は、保護費を受け取られるまでの食料として、1～2週間分の食品をお渡ししています。

生活保護費を受給されている方も、ぎりぎりで生活をされている場合が多く、些細な支出（光熱費、医療費、冠婚葬祭費など）の増大で、すぐに生活が立ち行かなくなる場合もあり、次の保護費支給までの期間をしのぐために食品をお渡しすることがあります。（原則として、お一人1回限り）

また、認知機能の低下や精神疾患により生活が厳しくなった方にも、行政の手当があるまでの期間分の食品をお渡ししています。

上記のような緊急的な食糧支援を、フードバンク京都では、緊急支援と呼んでいます。

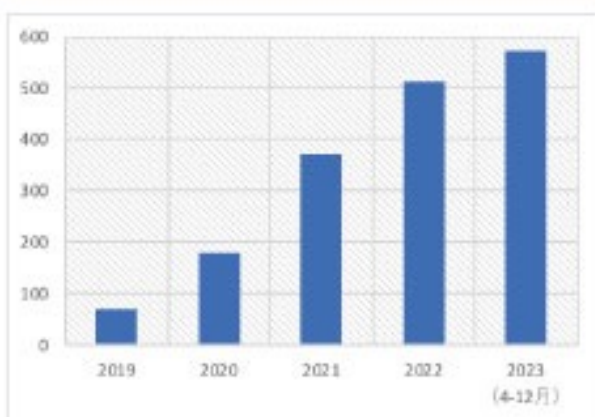
ご支援したケースの例（過去の相談内容から）

○40代单身男性。福祉事務所により就労支援中。糖尿病があり、服薬コントロールしながら求職活動に励み、内定を得たが、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となり、先方から内定を取り消される。その後、気持ちを切り替え、活動を再開のうえ内定を得るが、糖尿病が悪化し、初出勤の日に欠勤。先方より「勤務は難しいだろう。」と言われ、再び内定取り消しに。自暴自棄になり、保護費を食費にあて、暴食したことにより、保護費が尽きた。自死をにおわす発言もあり、精神科への通院は助言しているが、まずは食料の確保が急務と考えている。

○70歳代の認知症夫婦。金銭管理がうまくいっておらず、何に使っているか不明。年金収入のみ。妻が生活を回してきた世帯と思われるが、妻の認知症が進行し夫が様々な手続きを行っている模様。家族の支援は望めない。「お金がない」「家に住めなくなる」との焦燥感と家事スキルの低さから1日2食。食パンとお茶で一食済ませ、もう一食は買ってきたお惣菜とご飯。→包括にて支援介入。その後、適切な機関につないでいく。権利擁護も視野にいれていく。

○母（30代）、長女（10代）、次男（10代）3人世帯。長女が統合失調症発症。スクールソーシャルワーカーと生活支援係に相談に行かれ、食べるものも無いということで社協に相談に来られた。母親は娘の状態が不安定で一人にすることが怖く、退職し娘に付き添っている。母子手当と預貯金を切り崩して生活していたが、預貯金残無し。年金無し。生活保護申請検討中。

○50代单身男性。25年勤めた会社を3年前に会社都合で退職、それと同時に同居の母親の介護が始まる。母親の年金と失業保険で生活をされていたが、介護で痛めた腰が原因でその後の就労が上手くつながらないまま、母親の年金だけではやり繰りが出来ず多重債務となる。その後、母親が他界され、いよいよ収入が無くなり相談に来られた経緯です。自己破産を考えておられるようですが、現在収入の見込みがないため先ず保護の申請。自殺をほのめかす発言もあるので非常に心配。



緊急支援数の年度変化

2019年度 73回

2020年度 178回

2021年度 372回

2022年度 511回

2023年度 570回（4-12月）

緊急支援先と支援数（2023年度4-12月実績）

京都市各行政市区の生活保護担当課

お届け先	(回)
山科区役所	80
西京区役所	72
八幡市役所	46
右京福祉事務所	29
伏見区役所醍醐支所	22
北区役所	20
伏見区役所	18
左京区役所	15
西京区役所洛西支所	15
中京区役所	14
伏見区役所深草支所	10
南区役所	8
東山区役所	7
向日市役所	5
上京区役所	3
宇治市役所	2
大山崎町役場	2

その他

*件となっているものは、
継続的なご支援（複数回のお届け）をしている。

亀岡市	子育て支援課	2件*
亀岡市	社会福祉協議会	2件*
向日市	社会福祉協議会	9回
伏見区	子どもはぐくみ室	1件*
山科区	子どもはぐくみ室	1件*

京都市地域包括支援センター

北区	原谷（3回）紫竹（4回）鳳徳（1回）
左京区	岩倉（3回）
中京区	朱雀（1回）本能（2回）
東山区	粟田（2回）
山科区	大宅（1回）日ノ岡（3回）
下京区	下京東部（2回）
右京区	梅津（2回）
西京区	沓掛（1回）
伏見区	久我の杜（2回）深草中部（2回） 醍醐北部（1回）

活用の好事例

下記のようなうれしいお知らせもいただいています！

傷病手当金や失業給付金の受給資格はあるものの（その収入は生活保護基準よりも上回るため生活保護対象外）、医師からの診断書といった必要書類の取り寄せに時間を要し、すぐに給付金を受け取れない世帯へのつなぎ支援として活用された。相談後速やかに食料支援を受けられたこと、また継続的に受けられる安心感が精神的な安定につながったようで、ご本人が当初考えていた以上の早期の就労活動につながった。

家から出られない、食べ物もないという連絡を受け、フードバンク京都からの支援品を持って自宅を訪問した。数日後、再度訪問した際には、顔色が見違えるように良くなっておられた。最初は近くのスーパーでの買い物から始められ、その後は、銀行や病院にもご自身で行けるようになられた。食べ物の力を実感したケースであった。

お届けする方の状況

（調理がおできになるのか？
ガス、電気、水道は使えるのか？等）
に応じて、ご寄付いただいた食品から
選んで、お届けしています。
野菜や果物もお届けしています。



お米は
お一人
1週間2kg

「もったいない」から

みんなでフードドライブ

「ありがとう」へ

フードドライブとは？

フードドライブとは、家庭で余っている食べ物やおすそ分けできる食品を、福祉施設や生活困窮者へ無償で配布する活動をいいます。学校、職場、イベント会場、地域の集まりなどで、フードドライブに取り組んでいただける場合は、フードバンク京都が集まった食品を必要な方々にお届けします。1人1人の善意が食品のエコ活動と、食を必要とされる方へのサポートへと繋がります。

お届けする食品の多くは、フードドライブによって、市民の皆さまからご寄付いただいたものです。

ご家庭で余っている食品を



学校や職場、イベント会場などで集める



フードバンク京都が回収します



必要とする様々な場所へお届け



ご寄附いただきたい食品

- ❖ 穀類（お米・麺類・小麦等）
- ❖ 保存食品（缶詰・瓶詰・カップ麺等）
- ❖ インスタント食品・レトルト食品等
- ❖ 飲料（ジュース・コーヒー・お茶等）
- ❖ 調味料（醤油・ソース・麺つゆ等）

注意していただきたい事

- ❖ 未開封であるもの
- ❖ 常温で保存可能なもの
- ❖ 破損で中身が出ていないもの
- ❖ 賞味期限が明記されているもの
- ❖ 1カ月以上賞味期限があるもの

Amazon 欲しいものリスト 作りました。

フードドライブでは集まりにくい食品など、Amazon 欲しいものリストからのご寄付を募っております。どういった食品が必要としているのかを参考にいただき、Amazon からでなくてもご寄付いただくと大変有り難いです。



下記の店舗及び施設でフードドライブを実施しています。

グルメシティ上桂店（常設）
 グルメシティ北山店（常設）
 グルメシティ嵯峨店（常設）
 ダイエー瀬田店（常設）
 ダイエー桂南店（常設）
 イオンフードスタイル東向日店（常設）
 イオンフードスタイル山科柳辻店（常設）
 KOHYO 京都店（常設）
 KOHYO 北大路店（常設）
 KOHYO 上七軒店（常設）
 KOHYO 八幡店（常設）
 マックスバリュ藤森店（常設）
 アル・プラザ亀岡（常設）
 フレンドマート G 宇治市役所前店（常設）
 フレンドマート梅津店（常設）
 ドネーションシップわかちあい（常設）

くわの実保育園（常設）
 コープ下鴨（第1土～日曜、第3火～水曜）
 コープらくさい（第1土～日曜、第3火～水曜）
 コープきぬがさ（第1土～日曜、第3火～水曜）
 コープにしがも（第1土～日曜、第3火～水曜）
 コープいわくら（第1土～日曜、第3火～水曜）
 ファミリーマート桂西滝川町店（常設）
 ファミリーマート向日南淀井店（常設）
 ファミリーマート長岡京野添店（常設）
 ファミリーマート今里二丁目店（常設）
 ファミリーマート長岡京調子店（常設）
 ファミリーマート大山崎町円明寺店（常設）
 ファミリーマート宇治中川原店（常設）
 東山社会福祉協議会（常設）
 パチンコ山科 KB ホール（景品のご寄付）



みなさまからの募金が活動の資金（事務所兼倉庫の家賃、引取/配送のガソリン代）となっています。
お力添えをよろしくお願いいたします。

●シンカブルのサイトからクレジットカードでご寄付

- 1) 賛助会員（毎月自動的に寄付）一口1,000円
- 2) 一回のみのご寄付

●ゆうちょ銀行・金融機関からご寄付

- 1) ゆうちょ銀行 記号：14450 番号：43891781

トビフードバンクキョウト

※ゆうちょ銀行以外の銀行から振り込まれる場合は下記口座をご指定ください。

【店名】四四八 【店番】448 【預金種目】普通預金 【口座番号】4389178

- 2) 京都銀行 西桂支店 普通預金 番号：3711349 トビフードバンクキョウト

 Syncable



シンカブルで検索も出来ます。
シンカブルで検索→シンカブルのサイトを見つける→
「団体を探す」→フードバンク京都で検索→
「寄付する」を選んでください

特定非営利活動法人 フードバンク京都

615-8141 京都府京都市西京区榎原平田町 14-31

TEL: 080-2741-1646

E-mail: 1fbkyoto@gmail.com

HP: <https://www.foodbankkyoto.com/>



山田助成

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業